

当校では、新型コロナウイルスの感染予防のために以下の対策をしております。

1. 学校・教室の環境対策

手洗い・消毒の徹底

- ・ 全教室、ホール、教職員室にクレベリン（消毒薬）を設置
- ・ 全教室、ホール、玄関、トイレ、給仕場に消毒用アルコールを設置/ トイレにハンドソープを設置
- ・ 玄関と教室のドアノブ・階段手すり・給湯器等の共有箇所を次亜塩素水で消毒
授業終了後、全教室の机・椅子等を次亜塩素水で消毒

換気の徹底

- ・ 教室及び廊下の窓・ドアを常時開放

2. 学生への対応

学習サポート

- ・ 在校生は5月31日まで臨時休業（登校日あり）とする。
- ・ 登校日における対面授業の場合、分散登校し、教室あたりの人数を減らして行う
(新入生クラス5名以下、2年生クラス10名以下)
- ・ ZOOM を使ったオンライン授業および、授業動画を学生たちに配信し、可能な限り国内外にいる学生の日本語学習をサポートする。

生活サポート

- ・ 担任教師によるオンラインカウンセリングを通じた学生の生活状況把握
- ・ 新型コロナウイルスに影響でアルバイトがなくなった学生への新規アルバイトの紹介
- ・ 定額給付金申請サポート
- ・ うがい・手洗い・咳エチケット・十分な食事と睡眠等の指導（教職員からの教示及びポスター掲示）

登校時のルール

- ・ 校内に入る前に、玄関で学生全員を検温（37.5度以上の発熱者および体調不良者は帰宅し、自宅療養）
- ・ 学生・教職員全員のマスク着用徹底（卒業生からの寄贈マスクを全校生に配布済み）

3. 教職員への対応

- ・ 教職員の出勤前の検温を義務付け
- ・ 教職員の時差出勤、一時的な通勤方法の変更を承認
- ・ 教職員の海外出張の禁止
- ・ 教職員のプライベートの海外渡航の確認及び、対象者の帰国後2週間の体調観察期間の出勤禁止

4. その他方針

- ・ 37.5度以上の発熱等の体調不良者や感染者との接触が判明した場合、当該者の登校禁止・自宅待機および診察治療を指示
- ・ 自宅療養が必要な学生は、「欠席」扱いとしない
- ・ 感染拡大の地域・国から来る学生および当該地域への渡航歴がある学生および当該地域から来日した方と濃厚接触があった学生は14日間の自宅待機
- ・ 3月26日よりすべての国からの新入生の受け入れ停止
- ・ 一時帰国の自粛指導

現在、新型肺炎の疑われる学生はおりません。

皆様が安心して学校生活を送れるように、教職員一同、感染症対策に努めてまいります。

何卒、ご理解、ご協力の程お願い申し上げます。